

生協の現況 2016.9.1現在

組合員	33,490人
出資金	15億5,623万円
一人平均	46,469円

2016年度増加	
組合員	487人
出資金	5,037万円



一人は万人のために万人は一人のために

2016年
(10月号)
第446号

東京ほくと医療生活協同組合

住所 114-0003 北区豊島3-4-15

発行 「東京ほくと」編集委員会

☎03 (3913) 9100

Home Page : <http://www.t-hokuto.coop/>

「困ったときはお互いさま」

協同して解決していくまちづくり



9月4日、「せ〜の集会」を開催し148人が参加しました。生協月間方針説明と意思統一、組合員と職員の活動の紹介を行いました

・荒川区すべ
てで85歳以上
の人口は2倍
から3倍へと
増加します。
社会保障改善
の運動とともに、高齢者に
なっても安心
して住み続け
られるため
に、ますます
医療生協の役
割が求められ
ます。

班やサロン
をとおして
仲間づくり
東京ほくと
には、組合員
同士で支え合
う「班」サロ

生協強化月間の今年のテーマは「困ったときはお互いさま。一人の困った！に東京ほくと、地域、自治体やさまざまな団体もかわって、協同して解決していくまちづくりをすすめます」。そのために、10月12日に組織を強く大きくする運動をとりくみます。

組合員ふやしにご協力ください お知り合いを組合員に

高齢者の孤立化、孤独死は共通の問題

安倍政権がすすめる社会保障改悪により貧困格差が止まりません。定例開催している「何でも相談会」には生活に困窮し問題を抱えた方が相談に訪れます。高齢者の孤立化、孤独死はどこでも共通の問題であり、老後破産や介護殺人なども

大きな社会問題となっています。

高齢になっても安心して住み続けられる街づくり

今後、東京ほくとなどの地域の高齢化はどのように進むのでしょうか？20年、30年後には8割、7割へ人口が減少します。0歳〜65歳未満が減少、65〜75歳未満は微増、しかし北区・足立区



佐藤章 組織部長

ン」があり、一緒に活動し、お茶を飲んだり、井戸端会議をしたり、なんでも話し合える仲間がいます。組合員同士で近所さんで「困った、ちょっと助けて」と言い合える助け合いのあるまちづくりを進めましょう。そして地域の様々な組織と

つながり、協同の取り組みをすすめます。

東京ほくと医療生協12km内の地域医療活動

荒川と隅田川沿い、京浜東北線沿いに事業所が川の流れて北西から南東へ点在しています。王子生協病院を中心に直径12kmの円にすっぽりと入ります。

一番北は北足立生協診療所、東が荒川区一番東の汐入診療所、西は生協浮間診療所です。病院・診療所・

多彩な医療福祉生協活動

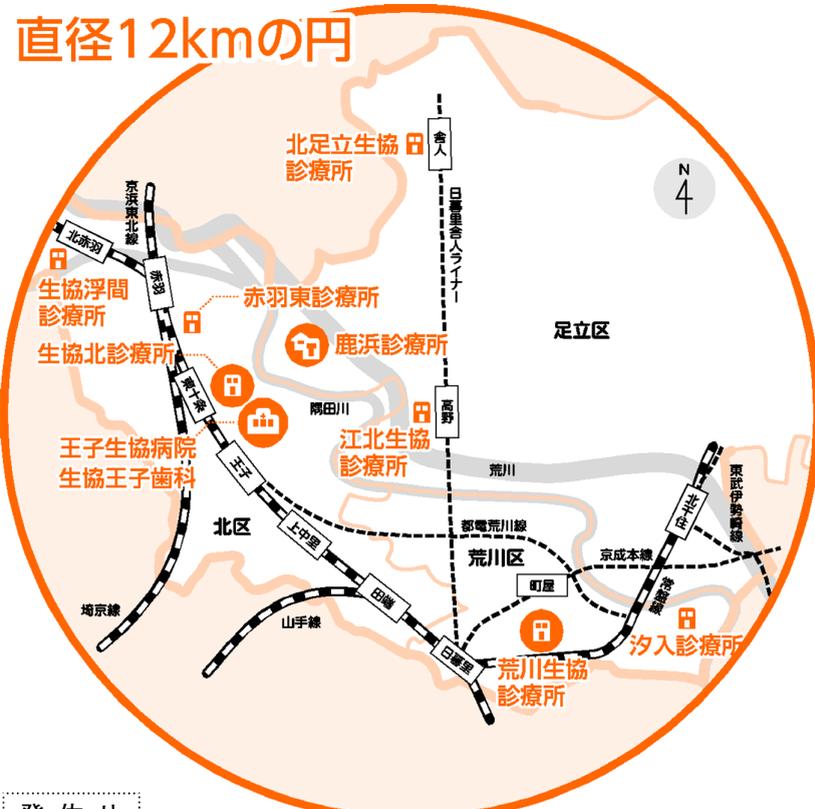
その12km内に37支部の班・サロン活動がありま

す。現在サロン活動は21カ所、班は178班が活動中

です。様々な地域で多彩な内容で開催されています。商店街の店舗で毎日開催しているカフェ、町会や社会福祉協議会と協力し開催しているサロンもありま

す。職員参加による学習班会も好評です。

組合員と職員が協同することです。安心して住み続けられる助け合いのまちづくりがすすみます。(4面に活動紹介)



王子生協病院は「無料低額診療」事業を行っています

医療費でお困りの方はご相談ください

☎3912-2201

せ〜の集会での
佐藤組織部長の
発言要旨

歯科が10カ所、訪問看護ステーションが5カ所、介護施設が12カ所。すべてが12km内に入り、広範な地域をカバーしています。外来から在宅療養支援診療所と支援病院として24時間体制で地域医療を展開しています。

注射器

「この吾を平和であれと母が産む」これは某新聞に毎日掲載される「平和の俳句」という読者からの投句である。愛知県に住むこの作者は、敗戦の年に生まれた。私と同年である▼私は1945年7月、東京の調布で生まれた。調布には飛行場があり、その頃には米軍の戦闘機が連日連夜、焼夷弾を落とっていた。そんな状況の中で、母は私を産みおとしたのだ。想像を絶する恐怖と不安の中での出産。今さらながら母の強さを想う▼戦後、食料難に苦しめられ、貧しくはあっても、私が今こうして生きていられるのは、戦争がなかったからである。冒頭に紹介した俳句の作者も、きっと同じ思いでこの句を作ったのだろうと思う▼私は自分の目で戦争の有様を見てはいない。だが、あの敗戦の年にこの世に産みおとされた、そして生きてきたという存在自体が、平和の象徴とも言える▼幼い頃、両親や兄弟たちが、戦争中の話をあれやこれやと話しあっているのを側で見ていた私は、話に加われないのが悔しくて「アタシだって、お母さんのおなかの中で、へソの穴から見てたモン！」と拗ねて言ったそうである。まんざら嘘ではないかもしれない▼いよいよ日本の自衛隊を海外で、武力で戦わせる準備が整ってきたようだ。「平和憲法」違反の政治がまかり通ろうとしている。「平和であれ」と願う母親(もちろん父親も)たち、手をつなごう。

(小)

理事会だより 9月27日

理事長あいさつ
大山美宏



軍事攻撃はテロを呼び起こす

2001年の9月11日から15年、アメリカはアフガニスタンとイラクの政権を転覆させました。中東地域はさらに不安定さを増し、混乱に拍車がかかり、テロは拡散し、テロの脅威はまったく減少していません。ニューヨークの真中でテロが起きる事態です。

軍事攻撃で、ISを組織的に封じ込められるにしても、ISという現象は消滅させることはできません。逆に軍事作戦は多くの無辜の民を殺し、一般市民の憎悪を呼び起こします。そして新たなテロ予備軍をつくりだすことになるのが教訓ではないでしょうか。

軍事作戦でないものをつくりださないといけないと思います。戦争法をめぐる動き

る辺野古の埋立承認取り消しに対する福岡地裁の判決は、「違法」と断じ、辺野古に基地をつくれと、まさに政府の代弁者に成り下がりました。ここには三権分立もなければ、司法の権威もありません。大学生でオール沖縄会議の共同代表の玉木愛さんは、「いつまで沖縄を捨石にするのか」「ひどい判決が出たけど私は落胆しないし、県民の民意も決して揺るぎません」「安倍政権はアメリカの奴隷のようです」と述べています。軍事力での解決はあり得ない

沖縄の民意は揺るがない

沖縄では野党統一候補の伊波洋一氏が勝利した参議院選挙翌日の7月11日に資材を搬入、22日には全国から機動隊を導入し、反対する住民を暴力的に排除しヘリパッド建設を開始しました。さらに自衛隊のヘリコプターまで導入されました。沖縄には人権も法治主義もない、緊急事態条項の先取りのような状況です。そして翁長雄志知事によ

り、日本人は大使館員若干名しかいない、それも夜は自衛隊の基地にいるという状態です。政府軍が国連PKOを攻撃するなど、まさに政府が崩壊している状態です。スーダンはいギリス・エジプト統治時代、イギリス単独統治の時代に分割

《理事会議事録要旨》

報告事項

- ① 8月組織活動報告・組合員加入96人、出資金増資723万円、増資者1207人、新班1班、班会開催66回、2項組合員2人。夏期増資到達の確認。10/2を中心をせへの行動実施100人の仲間増やし目標に取り組む。健康づくり学校豊島教室11月予定、すこしお料理学習会企画。日本高齢者大会に172人参加、次の沖縄開催への参加を協議。福祉たすけあいまつりに300人参加。10月より事業所で医療介護評価アンケート実施。
- ② 王子生協病院、診療所群、訪問看護ステーション、福祉事業部の報告。
- ③ 医療福祉生協連、民医連関係について報告。
- ④ 監事監査所見報告。
- ⑤ 理事人事報告。

生協強化月間の取り組みを報告交流。

王子生協病院は、個室も含め全室差額ベッド料はいただいております。

いよいよ国会で憲法論議 9条の会を盛り上げる

9月26日より臨時国会が始まりました。自民党の憲法草案を試案にして討論を始める。9月25日には、3年ぶりに9条の会第6回全国交流討論会が開かれ、新たに12人の世話人が決められました。内橋克人、高遠菜穂子、伊藤真、伊藤千尋各氏など、小生が一度は逢っている方などが入っています。ますます全国の9条の会の運動を盛りあげていかなければと思います。

患者・家族の強みを活かす支援

ソーシャルワーカーは患者さんとその家族に関わる経済的、社会的、心理的な悩みなどの相談を受け、社会福祉の専門家として面接などを通して、問題解決のお手伝いをします。

医療と介護の現場

問題解決のお手伝い



私は問題の解決者ではなく、患者さんやご家族が自ら生活していく力を引き出す支援者でありたいと思っています。しかし支援はソーシャルワーカーだけが行うものではありません。病院

「東京ほくと医療生協65年のあゆみ」紹介

医療生協運動の背景を学び いっそうすすめる決意

編集委員 高橋金雄 (元ひまわり企画事務局長)

以来、28年間、主に「運動」の側面を担ってきましたが、安倍内閣の下で今後さらに社会保障への攻撃が激化します。先輩諸氏の経験に学び、運動を一層進めて行くうえでも、こうした内容をもちよく学習、把握していく必要があると思います。編纂に携わった加藤



退職してもうすぐ2年になります。「65年史」を送っていただき、素晴らしい出来栄えに感激しています。戦前・戦後の歴史から解きほぐし、医療をめぐる実相についても幕末、明治にさかのぼって掘り起こしています。私たちの運動を取り巻く背景についても詳細に描かれています。

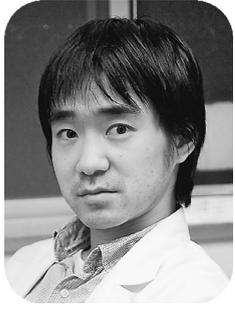
私は医療生協に参加して



1冊定価2,500円のところ、組合員価格1,000円にて販売しています。3913-9100まで

〈組合員の資格および脱退・減資について〉

※東京都に住所または勤務地を有する方は組合員となれます(定款第6条)。転居やお亡くなりになられた場合はご連絡ください。
※当医療生協からの脱退・減資につきましては、定款第10条(自由脱退)および第17条(出資口数の減少)によって、事業年度末の90日前(12月31日)までにご連絡をいただき、年度末(3月31日)に処理させていただきますことが基本となっております。お困りの事があれがお気軽にご相談ください。
東京ほくと医療生活協同組合 本部組織部 TEL: 03-3913-9100



汐入診療所所長 医師 村山 慎一

今年もインフルエンザの時期がやってきました。インフルエンザは毎年11〜12月頃から流行が始まり、1〜3月頃にピークを迎えるのが例年の動向です。

病気の話題

生活環境の変化で季節外の罹患 今年も足立区や茨城県などで9月にインフルエンザによる学級閉鎖があり、季節外れの罹患がみられています。通常は寒暖差が大きく湿度が下がり乾燥が強くなる時期に流行するのが一般的です。エアコンが強く効いた空間で長時間過ごすとも冷えやすくなり、体の免疫力が落ち、風邪をひきやすくなります。湿度が低くなるとウイルスも活発に動き出すと考えられ、沖縄では毎年夏にもインフルエンザは散発的にでており、季節外に罹患すること

インフルエンザについて

が、一般的にはワクチンの接種は11月以降で接種するのが望ましいと考えます。あまり早く接種をした場合シーズン終わりにワクチンの効果がきれてくる可能性があります。予防接種の回数、13歳未満では接種の回数は

2回接種になります。 インフルエンザにかかると、38度以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状がでます。症状が重くなりやすいハイリス

ク者として、高齢者・妊婦・小児・喘息やCOPD(慢性閉塞性肺疾患)・慢性心疾患・糖尿病・腎臓病などの基礎疾患のある方は、インフルエンザの症状が重くなる、持病が悪化する重症化する場合があり注意が必要です。ワクチンを接種して

いる場合は、症状が軽微で、通常の風邪とわからない場合もあります。検査キットとして、鼻汁抗原を検査する迅速キットを病院や各診療所には置いてあります。 罹患して時間経過した段階で受診した場合、抗インフルエンザ薬は使用せず、対症療法のみであったり、麻黄湯を使用する場合もあります。主治医に相談してみてください。

インフルエンザワクチン は65歳未満は組合員価格3500円(一般5500円)で予約の上、実施しています。公費対象(65歳以上)の方は区によって異なりますので、予約票でご確認ください。

春と夏に行きたいと計画しています。次回も、もっと良いものを体験できるように頑張ります。皆さんまた来てくださいね。(看護師長・乾いっ子)

だし・野菜・乳製品で「すこしお」チャレンジ

ポイントは食材の「旨味」を利用



王子生協病院 管理栄養士 生島まほろ

今年も健康づくり委員会の呼びかけで10月〜11月で「健康チャレンジ」が開催されます。5種類のチャレンジコースがありますが、その中に「すこしお(減塩)チャレンジコース」を取り入れています。1日6g未満の食事を目標にし、ソルトパーパーや塩分測定器などを活用し、カリウムを多

く含む野菜や果物を取るよ うに心がけたりと「すこしお」はさまざまな取り組みができます。

だしを使って 減塩しよう

塩6gとは小さじスプーン(5cc)のすり切り1杯分です。実際に目で見て確認してみましよう。まず、すこしおのポイントとしては食材のもつ「旨味」を利用することです。昆布やかつお節、煮干しなどのだし、野菜スープ、鶏がらスープなどを活用しましょう。また減塩しょうゆや減塩みそ、だしわり醤油などを利用することも良いです。

カリウムについて 野菜や豆類、イモ類、海藻類、果物類などに含まれるカリウムはナトリウムを排泄し、血圧を下げる効果があります。1食にどれか1品以上は取り入れましよう。またカリウムは加熱調理や水に浸すことによつて減少してしま うため、生野菜の摂取を心掛ましよう。味噌汁は野菜を入れて

だしの種類	材料(だし4カップ分)	とり方
昆布だし	昆布 15〜20g 水 4カップ	昆布を水につけ、30分ほど置いたら、火をつけて弱火で7〜8分煮る。
かつお昆布だし	昆布 10g (3×25cm) 削り節 20g 水 5カップ	水に昆布をひきつけ、沸騰したら2分ほど煮る。削り節を加え、だしを煮干しで仕上げます。
煮干しだし	煮干し 30〜40g 水 5カップ	煮干しを水につけ、30分ほど置いたら、火をつけて弱火で5〜6分煮る。

※だしは作り置きして、製氷皿に小分けにして冷凍しておくとう便利です。

具たくさんすると、カリウムが溶け出した煮汁も一緒に摂ることができるので効果的です。また缶詰の果物やジュースは加工の段階

その他の すこしお方法

牛乳や乳製品に多く含まれるカルシウムは血液中のナトリウムを体外に排泄してくれるため、血圧を下げ効果があります。また乳製品のたんばく質は少量の塩分でも味を引き立てる効果があります。魚介類に含まれるタウリンは交感神経抑制作用があり、食塩由来の高血圧が改善されたり、コレステロールを低下させて心臓の機能を高めるなどの働きもあります。

でカリウムが失われ、逆に糖分が添加されているものが多いため注意しましよう。

「荒川こども診療所」開催

「自由研究に役立ったかな?」 泉水所長が保護者むけの話も



全員ニコニコ顔で記念写真

8月20日、「荒川こども診療所」を開催し、小学4年生以下のこどもたちが15人、保護者8人が参加しました。看護では手洗いチェ

ッカーで手の汚れを見ましたが、お子さんよりお母さんたちが手の汚れを気にされていました。 検査では心エコーで心臓の弁の動きに感動!通所リハビリは手足に重りを付けて片麻痺になり、車椅子操作やビー玉すくいを体験しました。薬局では、薬袋に朝昼夕のハンコ押し、食前・食後などを書いてそれに自分たちで作ったお薬を入れて楽しんでいました。 泉水信一郎所長は、お母さん向けに、「ホームケアについて」と「お母さんの健康問題について」お話ししました。

「来年も来たい」ととても楽しかったという感想、保護者の方は、「貴重な経験をさせてもらった」「しっかり手洗いのすることの大切さがわかった」「車椅子の操作が大変」「この体験を将来の仕事にしてくれたらいいなあ」などの感想が寄せられ職員もとても嬉しくなりました。 泉水所長は、年2回春と夏に行きたいと計画しています。次回も、もっと良いものを体験できるように頑張ります。皆さんまた来てくださいね。(看護師長・乾いっ子)



保護者むけに泉水所長のお話

「せいの集会」での発言

思いやりの言葉と
心で治してほしい

足立西部第1支部
副支部長 新井 初江



新井初江（右）副支部部長

でもらいます。診療所を大切に思っている組合員の気持ちを分かってもらいます。班会では、私たち患者はどのような医師や看護師を望むかをお話しします。

子育て支援
「mamababy's」

生協浮間診療所看護師長

小串 路恵

医学生さんをボランティアの班会に迎え、朝8時からお掃除を手伝ってもらい、時にはトイレ掃除もし

地域の親子を対象に子どもに起こりやすい病気や事故等を講義する企画を立ち上げました。小児科専門医を持つ家庭医が中心となり、看護師と共同で企画運営をしています。年間のべ172人が参加しました。

母親同士、診療所スタッフと交流が生まれています。待合室のミニ学習会に毎回20人が参加

生協北診療所看護師長
松木久美子



松木久美子
看護師長

東十条支部では、担い手さんが高齢になり、班会などの集まりに参加できなくなっています。そこで「組合員さんで診療所を利用していない人や、地域の人たちとつながりを持ちたい」と、誰もが気軽に参加できるミニ学習会を待合室で開催しました。毎回20人ぐら

いが参加しています。みんなで相談し積み上げてきた活動

西尾久支部
支部長 小林 清子

自らたてた年間目標はきっちりにぎって離さず、みんなの方法を考えて4課題をやり上げてきました。やりきるためにはどうするか集まって相談する方法が見つかります。仲間を頼ると勇気が出て、一歩が踏み出せるのです。運営委員が増えると裾野が広がりが仲間増やしにつながります。

新班づくりと新たな運営委員迎えて

神谷堀支部
支部長 奥山 英子



森悦子理事があいさつ

りと、この小さなテントの中にいろんな風景がありました。収益は9万5千円を超えました。(荒川生協診療所医事課・高松真美) 北足立平和集会

毎夏 平和を考える

北足立生協診療所開設以来、毎夏「平和のつどい」を開催し、戦争体験者のお話を聞くなど、平和の願いを確認し合ってきました。今年9月3日にNHKで放映された「きのこ雲の下で何が起きたのか」のDVD鑑賞会を14人の参加で行いました。そのリアルさに参加した女性は「今まで以上に原爆の悲惨さが分かった」と感想、他の人はそのひどさを黙っていられない



焼きそば販売でにぎわう

8月に行われた、原水禁世界大会やピースアクションinヒロシマに代表団派遣の費用は、組合員や職員の募金活動によって賄われました。その募金活動への御礼を兼ねた参加報告会や「平和」を考える催しが各地で行われました。

被爆者の声を語り続け、9月8日「原水禁世界大会・ピースアクションinヒロシマ報告会」を開催しました。30人以上が参加しました。「実際に現地へ行き、自分の目で見て、直接話を聞いたからこそ、深い学びになったし感じる事も

組合員と職員

被爆者の声を語り続け、

9月8日「原水禁世界大会・ピースアクションinヒロシマ報告会」を開催しました。30人以上が参加しました。「実際に現地へ行き、自分の目で見て、直接話を聞いたからこそ、深い学びになったし感じる事も



奥山英子
支部長

支部組合員の誕生月訪問を2012年から開始しました。訪問時の要求で、ストレッチ班を作りました。体操とおしゃべりで交流を深め、若手2人に運営委員をお願いしました。

あそこもここもだんだんつながって

豊島1・2丁目支部
支部長 沼田 和子

機関紙は63人で配付、平均9・3部です。この数年間で新たな配付者は62人増え、37人が減りました。1軒1軒を訪ね、配付してく



ポスターで報告しました

あった「被爆者の声を聞ける最後の世代として、語り継いでいきたい」という共通の想い、決意が語られました。(王子生協病院事務次長・灰野真紀)

2人から貴重な体験報告「9月10日「平和ピアパーティー」を開きました。

れる方を探します。自分だけが組合員と思っていた人は、名簿を見て「あそこもここも組合員」と嬉しそうでした。だんだんつながっていくように思います。

地域のつながりを職員と組合員活動で

王子生協病院
外来看護師長 小野 美絵

外来に通院中、診察時に、先生と話す以外人と接することは無いといっていた方がいました。組織部の援助で支部の新春のつどいに誘ってもらいました。東京ほくとの事業所と組合員活動とが連携することでいつまでも安心して住み続けられるまちづくりが可能になればと思います。



平和ピアパーティー広島での写真を紹介

「ピースアクションinヒロシマ」に参加した、大畑タカさん、田沢きよみさんの「報告会」も兼ねました。

「報告会」も兼ねました。とても貴重な体験をさせてもらったこと、そして皆さんに送っていただいたことにお礼がありました。「平和ピアパーティー」は毎年の恒例行事になっています。(理事・松本和彦)

福祉たすけあいまつり

お腹を満たし身体をほぐし 300人で楽しい夏の1日

今年も300人が集まって「福祉たすけあいまつり」を開催しました。

8月31日、北とびあ飛鳥ホールには開会前からロビーに多くの人が待ち構えていました。毎年のごとくが、暑い夏の日、ここでお食事をおしゃべりをして、舞台を楽しみ、みんなで歌い踊り、そして掘り出し物を見つけて帰ります。



「笑いケア体操」で身体をほぐしました

は、支部のたすけあいまつりの紹介の場として開催してきました。「ほっとカフェ」で出しているケーキやコーヒー、小物の販売、鮭酢飯や赤飯、サンドイッチ、久しぶり参加の中華まきなど参加者のお腹を十分に満たしてくれました。班会できつとつと編みあげた小物類や雑貨などの販売に多くの人が集まっています。また、折り紙とちぎりは絵は毎回好評で、新しく自身の趣味に加えた方もいるようです。

高齢者をテーマに寸劇



福祉たすけあいまつりから準備を行ってきた「寸劇」は高齢者の生活を考えさせられるものでした。最後は「笑いケア体操」で、「ホッホッ・ハッハッ」の元気なかけ声で楽しく心も身体もほぐれました。

地域のお祭りに 「健康チェック」で 医療生協をアピール

ツインシティフェ スタフアイナル

町屋、東尾久支部

9月18日荒川区町屋の区立原公園においてツインシティフェスタが開催されました。東京ほくからは、町屋支部、東尾久支部から組合員7人と荒川生協診療所などから職員4人が健康チェック、すこしおグッズ販売、ピースアクションワカメの販売などで出店しました。18回をむかえるツイ



健康チェック (町屋、東尾久支部)

ンフェスタは、毎回5千人が参加するお祭りですが、今年でついに最終回となるファイナルステージとなり

ました。
(組織部・森松伸治)
健康チェックの結果をもって健康相談
(団地まつり)
豊五団地支部

9月10日に豊島五丁目団地商店街が主催する「わくわく祭り」がありました。王子生協病院職員と組合員14人が参加しました。骨密



看護師による健康相談 (豊五支部)

度、からだ年齢、血圧測定、乳がん自己チェックを行い、65人の健康チェックを行いました。なかでも、骨密度、からだ年齢の人氣が高くてたくさんの方が測っていました。
(組織部・富田早貴)

血圧が気になる方に
看護師から説明
(町会防災訓練)

南千住支部

9月11日、南千住6丁目本町会防災訓練に参加し、健康チェックを行いました。南千住支部は毎年参加していますので、顔見知りも多く、近況報告を聞き、世間話をしながら血圧と体脂肪を測りました。訓練には子ども、子育て中の親子、お年寄り幅広く20



南千住支部は防災訓練に参加して

0人が参加しました。看護師さんが一人ひとりに説明を行ったのでとても好評でした。
(運営委員・村上二枝)

健康チェックで
話が盛り上がり
(文化センター祭り)

王子本町支部

王子中央公園の文化センターを利用しての団体が



王子本町支部の健康チェック

参加する「文化センター祭り」が9月10・11日に行われ、健康チェックで参加しました。いつもの血圧と体脂肪に加えて、足指力測定とお口の酸性度チェックを行いました。通院ではやらない健康チェックをすることで話が盛り上がることもあり健康への意識付けができたと感じました。
(組織部・飯塚佐希子)

日本高齢者大会に東京9千人のパワー結集

東京ほくから172人参加

8月28・29日に第30回

「日本高齢者大会」が開かれ、全国からのべ9千人が集まりました。東京ほくからは172人が参加しました。28日は大正大学を会場に50の講座と分科会で学び体験し交流しました。会場はお国ことばが飛び交い、満員で立ち見の会場もありました。



29日、鳥越俊太郎氏の講演

「資料を駆使したわかりやすい講義、いい話が聞けたなあ。高齢者の運動は凄

いパワー」(滝野川・すこやかさんより)「平和を守ってきた高齢者ならではの闘い、オール沖縄を学んでの世論つくりを力強く感じた」(東京ほくときたあだちより)「東京ほくとでも、組合員全体の地域包括ケアを考えていなくては」(王子支部・生き生き21より)「安保法制により日本が否応なしに戦いにまきこまれてしまうかも。戦争反対の想いを強くした」(王子支部・生き生き21より)と感想をいただいでいま



29日、国際フォーラムでの全体会

29日は国際フォーラムの



28日、どの分科会も満員

また、生協北診療所で診療されている渡會公治医師が講師の「ロコモ体操」には当生協からも多くの方が参加しました。

会場がいっぱいとなりました。400人の歌声で幕開け、記念講演では、先の都知事選挙に立候補した鳥越俊太郎氏の演台前で話す姿に、大変好感が持たれたようです。「日本人は風に弱いと感じた。今の政権には危険性を感じる。二度と戦争への道を許してはならない」(堀船支部ニュース)と語りました。
「高齢者」という言葉に皆さん抵抗を感じ、「自分は縁がないと思ってた」という声を多く聞きました。内容的には年齢に関係なく、とても豊富な内容です。ばらしい講師陣の学習分科会でした。私たちの住む東京で行われたことで「高齢者大会」のファンは増えたと思います。「来年の沖繩大会に参加したい」と言う声が多く出ています。沖繩での開催の意義を感じ取り、運動を助け、多くの代表団を送りましょう。

病院・診療所・事業所だより

真剣そのものボール転がし



終わっちゃうました」という利用者さんの声で、あっという間の6時間が今日も過ぎいきます。(作業療法士・板垣史邦子)

大爆笑の楽しいひととき 白熱のレクリエーション

午後2時、朝から黙々とリハビリに取り組んだ利用者さんがひと声。「レクリエーションやろう！」2列に向かい合わせに座り、両側にボールを置き、ボールを筋力の弱い方でも参加できるようにスタッフが工夫をうらわで転がしてそれぞれ列のゴールを狙っています。「楽しい1日が終わっちゃうました」という利用者さんの声で、あっという間の6時間が今日も過ぎいきます。(作業療法士・板垣史邦子)

荒川生協診療所通所リハビリ

す。ぶつかりあう音がバチ

街づくり

江北生協診療所

9月から電子カルテ運用 徐々に慣れてきました

9月1日より江北生協診療所に電子カルテが導入されました。6月から準備をはじめ7月から実際に電子カルテを使っているところ。説明や、診察の流れに沿ってのテストを重ね、開始当日は操作が不慣れなため、普段よりお待たせしてしまい、患者さんには大変迷惑をおかけしましたが、温かい目
(看護師長・荏司弘美)



電子カルテで会計もすみやかに

うなのさんの 街スケッチ

—19—

正式名、王子6丁目公園。都営住宅やマンションに接して、道路をはさんで児童館と並んでいる。小さな公園ですが、近くの保育園の子どもやママたちに大人気の「ロボット型すべり台」です。同じ形のは全国各地の公園にあって、どこでも「ロボット公園」と言われ人気が高いようです。ロボット(無人兵器)が人を殺さないように、いつまでも人間の友だちでいて欲しい。(上野正美)



ロボット公園

ズームアップ ひと

もの静かでひと一言確認しながらお話しされ、患者さんを想う「やさしさ」を実感しました。王子生協病院リハビリ課には50人が所属しており、法人全体のリハビリ部会には70人近く在籍しているそうです。近年入職してくる職員は「私

人と接すること、リハビリが好き リハビリは地域での暮らしの質を高めること

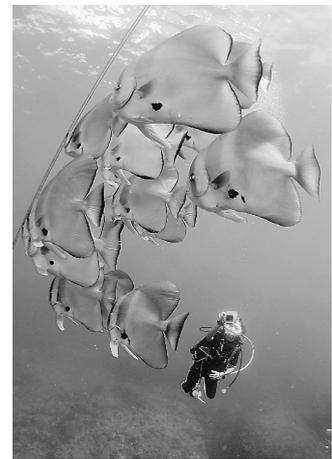
王子生協病院事務次長・理学療法士 松浦広典ひろのり

介護保険がスタートし、回復期リハビリ病棟ができ、療法士の必要度はとてき高まっています。「地域を支えていく役割を感じています」と。コミュニケーション



シヨンを大事にして、その目的を聞きだし、訓練の励みにします。「人と接すること、リハビリすることが好き」と松浦さんは言います。

趣味はスキューバダイビングです。若い時は沖縄やサイパンにでかけ、澄みきった海を泳いでいました。今は年に1回ぐらい、奥さんの実家がある三宅島に里帰り合わせて、潜るそうです。魚と優雅(?)



宮古島の海で松浦さんが撮影した。向いてほしいと話してくれました。(聞き手・高沢恵子)

に泳ぐ松浦さんを想像しましょう。海の自然破壊のニュースはとても気になります。回復期リハビリ病棟では、退院後に想定されるこ

とについて練習します。先日は美容師に復職を希望される方がいて、実際に髪をカットしてもらったそうです。一人暮らしや経済的、家屋の状況などで、思うようにいかないこともありま

高校生看護体験の巻(上)

暑い夏、今年も高校生看護体験の季節がやってきました。7月末から8月末まで、今年90人近い高校生を1回に10人から16人を受け入れます。すでに20数年前から「夏の高校生看護体験」が定着、多いときは200人近い高校生を受け入れてきました。病院内でピンクのエプロンをした看護の行列を見たことがある方もいらっしゃると思



看護師さんとの語らいに緊張もほぐれて

「医療系に進みたい」「看護師になりたいけどどんな仕事か体験してみたい」と申込みはどんどん来ます。初めて参加の学生から2、3回目、さらには5、6回の学生もいます。1年生から3年生まで、最近では男性も増えました。さて当日は、制服姿や私服の高校生が、案内されたはがきを片手に王子生協病院の玄関へ集まります。緊張した表情に不安も重なり、笑顔はありません。本日の体験者が全員集合しました。まずはひと安心。時には「迷子になって…」ならしいですが、「駅間違えちゃって」どこかと聞くと「八王子なんです」どうして「八」をつけてしまったのか：残念!

朝の混雑回避へ 受付方法を変更しました

朝の受付開始時の混雑の対応について投書をいただきました。事業所利用委員会及び担当部署で協議し、次のように変更しました。7月までは、順番を重視した受付を行っていたた

虹の箱

王子生協病院



8時45分からの受付をスムーズに

そこで8月より朝の受付時のみ、向かって左側を『予約のみの方』右側を『一般受付の方』と、2台ある再来機両方を使用するように変更しました。再来機の手前で予約の有無を確認し整理券の順番に左右へ患者さんを誘導しています。対応する職員も増やしました。受付方法を変更したことにより、これまでよりもお待たせせず受付をして頂けるようになりました。

これからも、患者さんが気持ち良く当院を利用頂けるよう、患者さんの声に耳を傾け、職員一同知恵を出し合っていきたいと思

(医事課長・山崎建)

◆どこの病院・医院の処方せんでもお受けいたします◆
いつでも気軽に相談できるあなたのまちの薬局です。

あすか薬局	かえで薬局
北区豊島3-5-6 ☎3912-7478	足立区江北1-26-8 ☎3896-6620
すずらん薬局	わかくさ薬局
北区志茂4-14-1 ☎3598-3085	足立区入谷3-1-4 ☎3854-3054
しんでん薬局	あらかわ虹薬局
足立区新田2-12-7 ☎3911-2274	荒川区荒川4-54-4 ☎3803-1005
ひまわり薬局	堀切虹薬局
北区東十条2-6-5 ☎3912-0293	葛飾区堀切7-12-1 ☎3604-9419
ひまわり薬局浮間店	薬剤師募集
北区浮間3-22-5 ☎3558-3081	詳細は3914-0700ひまわり企画まで

通信

(敬称略)

新田 荒川雪江(57)
初めて川越の街並み歩き、
蔵は涼しかったです。

志茂 佐藤晴利(67)
豊洲市場は狭く不衛生だ
とか、税金の無駄使いです。

上中里 佐々木芳枝(82)
長年の組合員ですが、交
通の乗り換えが嫌で新病院
にまだ伺っていません。

志茂 神田節子(65)
十五夜の日、きれいな月
を見ました。

王五 田代幸子(71)
防災フェアに参加し、参
考になりました。

志茂 佐藤勝廣(74)
コンビにに手すりを付け

◎王子生協病院は、無料低額診療事業にとりくんではいます。

る「20歳のときの句です。

荒川 荒壁智子(47)

台風が来て洪水、家が傾

いてすごかったです。

豊島 落合マシミ(77)

皆さんのひと言が我が身

に感じます。

東伊興 高橋珠江

平和は本当に素敵です。

虫たちが秋を知らせに来る

のですから。

舎人 内田豊子(64)

残暑が厳しく、秋が待ち

遠しいこの頃です。

豊五 横山きよ(68)

彼岸を過ぎ、しのぎやす

い気候になりました。

町屋 久道和男(69)

心付けは増資にまわして

病院を發展させましょう。

王子 宇佐見信子(68)

誕生月に胃カメラ・腹部

超音波の検査をします。

王子本町 間所貞夫(89)

体内にカテーテルを導入

しているのは大変苦しいこ

とです。

荒川 岡部八千代(73)

高齢者大会に参加、全国

の仲間の活動に触れられて

充実した一日でした。

上十条 小沼まつ江

弟夫婦が来てくれました

た。どんな薬や美味しい食

べ物より元気に。

王五 若林ふさ子(65)

無言館と上田城に行きま

した。

豊島 児島孝徳(50)

秋はあつという間にやっ

てきます。

志茂 慶田喜代子

10年近く機関紙を配って

います。

岸町 白武立吉

吉田沙保里選手ご苦労さ

までした。

王子 黒木文江(83)

あれよあれよという間に

秋です。1年は早いです。

王子 藤本ヒロ子(76)

高齢者大会に2日間参加

しました。

町屋 大泉紀美子(77)

喜寿を迎え、踊りで舞台

に上がることになりました。



季節のスナップ

樺平から黒部溪谷パノラマツアーの途中、キノコの森がありました。食べられそう！おっと危ない。(中澤義則)



伊藤里美さん

王子生協病院
事務次長 伊藤 里美
沖縄県国頭郡東村高江で

ド建設強行を見て

沖繩民医連では「沖繩平和を守るたかひ」方針に基づき、8月から辺野古と高江の座り込み行動を開始しました。その運動に呼応し全日本民医連の仲間が支援を行っています。9月9日に伊藤里美さんが参加しました。

住民無視の建設計画をみたなな

私が行った9月9日も機

は、ヘリパッド(ヘリコプターの簡易発着所)建設が強行的に行われようとしています。6つのヘリパッド建設は、現在2つ出来上がり、オスプレイも離発着を行っています。ヘリパッドは民家から400mのところ



正面は防衛局により造られた塀

よる健康被害も出ています。ヘリパッドが出来る事で、人が住めなくなってしまう可能性もあります。きちんとした説明も無く、建設反対決議を出しても無視されている住民は、座り込みなどの行動を起すしか手段がありません。しかし全国から動員された機動隊500人もの導入で、排除されてしまいま

第339回 パズル

「ヒント」ごはん粒が輝いている「9月末から販売されるようです。」

「とき方」二重ワクの4文字を並べるとある言葉になります。それが答えです。

「応募方法」ハガキに答え、住所、氏名、年齢を書いて「前回の答え」ボウサイ(当選者)(応募39) 佐々木芳枝、慶田喜代子、大泉紀美子、高橋珠江、児島孝徳

正解者の中から5名様に「しめきり」10月25日。

鳥から稲穂を守ります

9月には神様が集まります

イチヨウの実、ちょっと臭います

煮ても、ふかしても、焼いてもよし、秋の香り

ドキュメンタリー映画 標的の村

日 時 11月19日(土) 1回・午後2時半
2回・午後6時半 各90分

場 所 北区豊島ふれあい館第1ホール

鑑賞料 800円(高校生以下無料)
(直接会場にお越しください)

内 容 日本にある米軍基地・専用施設の74%が集中する沖繩。事故が多発している新型輸送機「オスプレイ」着陸帯の建設に反対した東村・高江集落の住民たちのたたかいと、戦後いまなおつづく沖繩の犠牲・弾圧・差別を描いた衝撃のドキュメンタリー

主催：東京ほくと医療生協「標的の村を上映する有志の会」
問い合わせ：090-9818-8485(岩阪)